

協働事業報告書

【事業名】	史跡協働管理事業		
市担当課	文化財課		
団体名	NPO 法人鎌倉みどりのレンジャー		
事業実施期間	令和4年4月13日 ~ 令和5年3月31日		
事業費	350,000円	負担金額	350,000円
事業目的	<p>市内に所在する国等指定史跡（以下「史跡」という。）において、定期的に草刈等を実施し良好な環境を維持するほか、史跡を巡回し、倒木、落石等の把握を行う。</p> <p>【達成できた点】 ・4 か所の史跡の計画的な草刈り、5 か所の史跡（切通）の定期巡回を実施できた。 【達成できなかった点】 ・各史跡は面積が広いので、一度の草刈りではやり残す場合があった。</p>		
事業の成果目標（数値目標）	<p>・4 か所の史跡を、年間合計 15 回の草刈りを行う。 ・5 か所の切通を、奇数月に年 6 回の定期巡回と台風通過後等の臨時巡回を行う。</p> <p>【実績】 ・4 か所の史跡については、計画どおり 15 回の草刈り、緑地の整備を実施した。 ・5 か所の切通については、計画どおり 6 回の定期巡回を行った。</p>		
事業概要	<p>(1) 史跡内の草刈、緑地整備 (2) 史跡の巡回</p>		
事業実施の実績	<p>【実績】</p> <p>○市の役割 (1) 史跡の日常管理 (2) 協働事業における機材等の運搬 (3) 史跡の草刈</p> <p>○市民活動団体の役割 (1) 史跡の草刈 (2) 史跡（切通）の定期的及び緊急時の巡回 (3) 史跡の倒木、落石の確認並びに市への報告</p> <p>○具体的に行ったこと・時期</p> <p>1 史跡内の草刈り ・東勝寺跡 6月と9月に計2回実施 ・法華堂跡 5月と12月に計2回実施 ・北条氏常盤亭跡 5月、6月、7月、9月、11月に計6回実施 ・大町釈迦堂口遺跡 6月、7月、9月、11月に計5回実施 なお、各史跡では、希少植物などの保全を行うとともに、法華堂跡では傾斜したサクラの添え木、北条氏常盤亭跡では通路上の倒木のチェーンソーによる玉切り処理、大町釈迦堂口遺跡では特定外来生物であるオオブタクサの抜根処理も行った。</p> <p>2 史跡（切通）の巡回 市民活動団体は、大仏切通、名越切通、仮粧坂、亀ヶ谷坂、朝夷奈切通の5か所の切通について、5・7・9・11・1・3月にそれぞれ定期巡回を行い、倒木や落石等の報告を写真添付で市に報告した。報告に基づき市は、大仏切通と朝夷奈切通では、通行に危険のある倒木や掛かり木の処理を行った。</p> <p>3 史跡レクチャーの開催 協働事業対象の史跡の歴史的・文化的意義等について、市が市民活動団体にレクチャーした。</p>		